特定個人情報保護評価書(基礎項目評価書)

評価書番号	評価書名
6	児童手当又は特例給付の支給に関する事務 基礎項目評価書

個人のプライバシー等の権利利益の保護の宣言

富士市は、児童手当又は特例給付の支給に関する事務における特定個人情報ファイルの取扱いにあたり、特定個人情報ファイルの取扱いが個人のプライバシー等の権利利益に影響を及ぼしかねないことを認識し、特定個人情報の漏えいその他の事態を発生させるリスクを軽減させるために適切な措置を講じ、もって個人のプライバシー等の権利利益の保護に取り組んでいることを宣言する。

特記事項

評価実施機関名

富士市長

公表日

令和7年4月1日

I 関連情報

1. 特定個人情報ファイルを取り扱う事務	
①事務の名称	児童手当又は特例給付の支給に関する事務
②事務の概要	<p>児童手当法に基づき、児童手当又は特例給付について、申請・認定・異動処理や認定通知書発行などの対象者管理、手当支給時の支給額計算や金融機関への口座振込依頼処理、現況届処理などの年度更新処理を行う。</p> <p>特定個人情報ファイルは、行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律（平成25年法律第27号。以下「番号法」という。）及び児童手当法に基づき、以下の事務において取り扱う。</p> <ul style="list-style-type: none">①受給資格者からの認定の請求の受理・審査②受給資格者への認定その他各種届出に関する通知③父母指定者の届出の受理・審査④児童手当又は特例給付の額の改定の請求又は届出の受理・審査⑤現況の届出の受理・審査⑥氏名等の変更の確認⑦住所等の変更の確認⑧受給資格者からの受給事由消滅の届出の受理・審査⑨未支払の児童手当又は特例給付の請求の受理・審査 <p>各種請求は、窓口、郵送のほか、サービス検索・電子申請機能でも受領する。</p>
③システムの名称	福祉総合情報システム（児童手当システム）、富士通社MISALIO、番号連携サーバー（団体内統合宛名システム）、中間サーバー、サービス検索・電子申請機能
2. 特定個人情報ファイル名	
児童手当情報ファイル	
3. 個人番号の利用	
法令上の根拠	番号法第9条第1項 別表 第81の項
4. 情報提供ネットワークシステムによる情報連携	
①実施の有無	[実施する] <選択肢> 1) 実施する 2) 実施しない 3) 未定
②法令上の根拠	(情報提供の根拠) 番号法第19条第8号に基づく主務省令第2条の表 第42、125、141、161の項 (情報照会の根拠) 番号法第19条第8号に基づく主務省令第2条の表 第106、107の項
5. 評価実施機関における担当部署	
①部署	こども未来部 子育て給付課
②所属長の役職名	子育て給付課長
6. 他の評価実施機関	
7. 特定個人情報の開示・訂正・利用停止請求	
請求先	富士市役所 こども未来部 子育て給付課 〒417-8601 静岡県富士市永田町1丁目100番地 0545-55-2738
8. 特定個人情報ファイルの取扱いに関する問合せ	
問合せ先	富士市役所 こども未来部 子育て給付課

連絡先	〒417-8601 静岡県富士市永田町1丁目100番地 0545-55-2738
9. 規則第9条第2項の適用 []適用した	
適用した理由	

II しきい値判断項目

1. 対象人数	
評価対象の事務の対象人数は何人が	[1万人以上10万人未満] <選択肢> 1) 1,000人未満(任意実施) 2) 1,000人以上1万人未満 3) 1万人以上10万人未満 4) 10万人以上30万人未満 5) 30万人以上
いつ時点の計数か	令和6年4月1日 時点
2. 取扱者数	
特定個人情報ファイル取扱者数は500人以上か	[500人未満] <選択肢> 1) 500人以上 2) 500人未満
いつ時点の計数か	令和6年4月1日 時点
3. 重大事故	
過去1年以内に、評価実施機関において特定個人情報に関する重大事故が発生したか	[発生なし] <選択肢> 1) 発生あり 2) 発生なし

III しきい値判断結果

しきい値判断結果
基礎項目評価の実施が義務付けられる

IV リスク対策

1. 提出する特定個人情報保護評価書の種類		
[基礎項目評価書]		<選択肢> 1) 基礎項目評価書 2) 基礎項目評価書及び重点項目評価書 3) 基礎項目評価書及び全項目評価書
2)又は3)を選択した評価実施機関については、それぞれ重点項目評価書又は全項目評価書において、リスク対策の詳細が記載されている。		
2. 特定個人情報の入手(情報提供ネットワークシステムを通じた入手を除く。)		
目的外の入手が行われるリスクへの対策は十分か	[十分である]	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている
3. 特定個人情報の使用		
目的を超えた紐付け、事務に必要な情報との紐付けが行われるリスクへの対策は十分か	[十分である]	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている
権限のない者(元職員、アクセス権限のない職員等)によって不正に使用されるリスクへの対策は十分か	[十分である]	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている
4. 特定個人情報ファイルの取扱いの委託 []委託しない		
委託先における不正な使用等のリスクへの対策は十分か	[十分である]	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている
5. 特定個人情報の提供・移転(委託や情報提供ネットワークシステムを通じた提供を除く。) []提供・移転しない		
不正な提供・移転が行われるリスクへの対策は十分か	[十分である]	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている
6. 情報提供ネットワークシステムとの接続 []接続しない(入手) []接続しない(提供)		
目的外の入手が行われるリスクへの対策は十分か	[十分である]	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている
不正な提供が行われるリスクへの対策は十分か	[十分である]	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている

7. 特定個人情報の保管・消去		
特定個人情報の漏えい・滅失・毀損リスクへの対策は十分か	[十分である]	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている
8. 人手を介在させる作業 [] 人手を介在させる作業はない		
人為的ミスが発生するリスクへの対策は十分か	[十分である]	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている
判断の根拠	・住基ネット照会によりマイナンバーを取得するのではなく、申請者からマイナンバーの提供を受け、その上で記載されたマイナンバーの真正性確認を行うこと。 ・申請者からマイナンバーが得られない場合にのみ行う住基ネット照会は、4情報又は住所を含む3情報による照会を原則とすること。	

9. 監査	
実施の有無	[☐] 自己点検 [☐] 内部監査 [☐] 外部監査
10. 従業員に対する教育・啓発	
従業員に対する教育・啓発	☐ 十分に行っている] <ul style="list-style-type: none"> <選択肢> 1) 特に力を入れて行っている 2) 十分に行っている 3) 十分に行っていない
11. 最も優先度が高いと考えられる対策 [☐] 全項目評価又は重点項目評価を実施する	
最も優先度が高いと考えられる対策	☐ 8) 特定個人情報の漏えい・滅失・毀損リスクへの対策] <ul style="list-style-type: none"> <選択肢> 1) 目的外の入手が行われるリスクへの対策 2) 目的を超えた紐付け、事務に必要な情報との紐付けが行われるリスクへの対策 3) 権限のない者によって不正に使用されるリスクへの対策 4) 委託先における不正な使用等のリスクへの対策 5) 不正な提供・移転が行われるリスクへの対策(委託や情報提供ネットワークシステムを通じた提供を除く。) 6) 情報提供ネットワークシステムを通じて目的外の入手が行われるリスクへの対策 7) 情報提供ネットワークシステムを通じて不正な提供が行われるリスクへの対策 8) 特定個人情報の漏えい・滅失・毀損リスクへの対策 9) 従業員に対する教育・啓発
当該対策は十分か【再掲】	☐ 十分である] <ul style="list-style-type: none"> <選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている
判断の根拠	富士市特定個人情報等取扱規程及び特定個人情報の適正な取扱いに関するガイドライン(行政機関等編)に則り、漏えい・滅失・既存を防ぐための物理的安全管理措置、技術的安全管理措置等を講じるとともに、特定個人情報ファイルの滅失・毀損が万一発生した場合に備え、バックアップを保管している。

変更箇所

変更日	項目	変更前の記載	変更後の記載	提出時期	提出時期に係る説明
平成28年4月1日	所属長	子ども家庭課長 吉野 雅巳	子ども家庭課長 望月 明美	事後	人事異動に伴う変更
平成30年4月1日	所属名	福祉部	福祉子ども部	事後	組織改正に伴う変更
平成30年10月1日	システムの名称	福祉総合情報システム(児童手当システム)、富士通社MISALIO、番号連携サーバー(団体内統合宛名)	福祉総合情報システム(児童手当システム)、富士通社MISALIO、番号連携サーバー(団体内統合宛名)	事前	電子申請の開始に伴う変更
平成31年3月1日	IIしきい値判断項目 1.対象人数	平成27年9月30日時点	平成31年1月31日時点	事後	
平成31年3月1日	IVリスク対策		追加	事後	
平成31年3月1日	I 関連情報 5. 評価実施期間における担	子ども家庭課長 望月 明美	子ども家庭課長	事後	
令和2年12月25日	IIしきい値判断項目 1.対象人数	平成31年1月31日時点	令和2年12月1日時点	事後	
令和3年9月1日	IIしきい値判断項目 1.対象人数	令和2年12月1日時点	令和3年9月1日時点	事後	
令和3年9月1日	4.情報提供ネットワークシステムによる情報連携	番号法第19条第7号	番号法第19条第8号	事後	法改正に伴う変更
令和4年12月1日	I 関連情報 5. 評価実施期間における担	福祉子ども部 子ども家庭課	子ども未来部 子育て給付課	事後	組織改正に伴う変更
令和4年12月1日	I 関連情報 5. 評価実施期間における担	子ども家庭課長	子育て給付課長	事後	組織改正に伴う変更
令和4年12月1日	I 関連情報 7. 特定個人情報の開示・訂	富士市役所 福祉子ども部 子ども家庭課 〒417-8601 静岡県富士市永田町1丁目100	富士市役所 子ども未来部 子育て給付課 〒417-8601 静岡県富士市永田町1丁目100	事後	組織改正に伴う変更
令和4年12月1日	IIしきい値判断項目 1.対象人数	令和3年9月1日時点	令和4年12月1日時点	事後	
令和6年4月1日	I 関連情報 1. 特定個人情報ファイルを取	児童手当法に基づき、児童手当又は特例給付について、申請・認定・異動処理や認定通知書	児童手当法に基づき、児童手当又は特例給付について、申請・認定・異動処理や認定通知書	事後	
令和6年4月1日	I 関連情報 1. 特定個人情報ファイルを取	福祉総合情報システム(児童手当システム)、富士通社MISALIO、番号連携サーバー(団体内統合宛名)	福祉総合情報システム(児童手当システム)、富士通社MISALIO、番号連携サーバー(団体内統合宛名)	事後	
令和6年4月1日	IIしきい値判断項目 1.対象人数	令和4年12月1日時点	令和6年4月1日時点	事後	
令和7年5月13日	公表日	令和6年4月1日	令和7年4月1日	事後	
令和7年5月13日	I-3	番号法第9条第1項 別表第一 56の項 番号法別表第一の主務省令で定める事務を定める命令(平成26年内閣府・総務省令第5号)第44条	番号法第9条第1項 別表 第81の項	事後	
令和7年5月13日	I-4-②	(情報提供の根拠) 番号法第19条第8号及び別表第二 26、30、87の項 番号法別表第二の主務省令で定める事務及び情報を定める命令(平成26年内閣府・総務省令第7号)第19条、第44条 (情報照会の根拠) 番号法第19条第8号及び別表第二 74、75の項 番号法別表第二の主務省令で定める事務及び情報を定める命令 第40条	(情報提供の根拠) 番号法第19条第8号に基づく主務省令第2条の表 第42、125、141、161の項 (情報照会の根拠) 番号法第19条第8号に基づく主務省令第2条の表 第106、107の項	事後	
令和7年5月13日	8. 人手を介在させる作業		追加	事後	
令和7年5月13日	11. 最も優先度が高いと考えられる対策		追加	事後	